



2021(令和3)年度

2021. 7. 20.

俣野っ子だよ

藤沢市立俣野小学校
校長 東 麻子



梅雨明けとなり、夏本番になりました。いよいよ夏休みです。
1学期間、保護者や地域みなさまにご理解・ご協力いただきましてありがとうございました。おかげさまで、本日終業式を行いました。

「学校が楽しいので、夏休みを短くして欲しい。」という人たちもいましたが、8月31日まで夏休みです。普段できないことなどに挑戦して、充実した夏休みにしてください。本日配布します「夏休みを有意義に過ごすために」をご一読いただき、暑い中ですが、体調や安全に留意して、みなさまお過ごしください。9月、子どもたちが元気に学校に戻ってくるのを待っています。

短冊より <俣野っ子 297名 子どもたちの活動から>

○七夕飾り

今年も、俣野っ子ハウスから七夕の大きな笹と短冊をいただき、昇降口に飾りました。善行駅近くに飾ると思った人もいたと聞き、コロナ禍前はそうだった、と思い出しました。季節を感じるひとときですが、形を変えても続けられていることに感謝します。

「コロナ禍だけどもみんなが明るくなれますように!!」「コロナが早く終わりますように」「みんなが元気になりますように」「世界が幸せになれますように」「〇〇になれますように」「字がきれいになれますように」「うんがよくなりますように」「犬をかいたい」・・・子どもたちの願い事には、コロナ関係や不安定な社会情勢を心配しているものも見受けられました。

○4年 ごみ体験学習会 5日

4年生は環境事業センター南部収集事務所から来校していただき、体育館で講義を受けてから、パッカー車の見学をしました。ごみについて理解を深め、今後の生活にも生かしていけたらと思います。

○3年 枝豆のさや取り 7日

2年でトウモロコシの体験をしますが、昨年度できなかったため、給食室で学習機会を設定していただき、3年生で枝豆のさや取りを体験しました。おいしい枝豆でした。

○6年 ジュニアライフセービング教室 着衣泳 9日

西浜サーフライフセービング協会から来校していただき、6年生が着衣泳を体験しました。海などで助けを求める方法(助けてサイン:手を挙げて横に振る)や水の中で体を浮かせる方法などを教えていただきました。濡れた服がとても重いことやペットボトルで浮けることなどを体感しました。

○第1回ミニ集会 1・3年 12日、4・6年 13日、2・5年 14日

異学年交流の活動として、ミニ集会で「ドロケイ」を校庭で行いました。軍手と赤白帽を使い、距離をとってろうやに入るなど工夫しましたが、つかまる人が少ない結果でした。

○水泳学習

七夕の短冊に「次のプールできますように。」と書いてありました。気温が上がらなかつたり、曇や雨が続きたりで、なかなか実施することができませんでした。1回～3回の実施となりました。

が、ご協力のおかげで、無事終了しました。ありがとうございました。水に慣れる活動が中心となりましたが、子どもたちは、ルールを守って、楽しく学習ができていました。特に低学年では、水に顔をつけられない人もいました。来年に備えて、水に慣れておくとよいかと思えます。

○2年 学区めぐり 新田方面 16日

1学期最後の学区めぐりに出かけました。蒸し暑い中でしたが、新田方面を歩いてきました。最初の頃は、帰校するのにへとへとで時間差が開いたこともありましたが、44人そろって戻れたので、1ヶ月の間にも体力がついてきている気がしました。

○愛のパトロール 六会地区青少協 16日

六会地区の青少協「愛のパトロール」を17:30から西俣野地区で実施しました。校外委員、青少協会長をはじめ指導員(含むOB)、市民センター担当者、CSW、スクールガードリーダーのみなさんと、教頭、校長で通学路や地区の様子を見てきました。崖の様子や防犯灯の確認、歩道の点検、交通の危険箇所などを見てきました。今後も連携しながら、子どもたちの安全を守ります。

○五一山栽培活動

今年も4月から栽培委員会を中心に活動を続けてきました。各学年でも、お世話をよくしています。せなかの会のみなさん、SSSの青木さんや花ボランティアのみなさんにもご協力いただいています。俣野小の子どもたちには欠かせない大事な活動になっています。

6月から7月上旬の梅雨期間の苗の成長がやや遅れたせい、花壇コンクールには残念ながら至りませんでした。先週からやっと花が咲き始め、これからちょうど一番美しくなるところで、夏休みになります。写真や記録をとっておこうと思っています。機会がありましたら、どうぞ五一山にお立ち寄りください。

<お願い>

○新型コロナウイルス感染症に関する保護者からの報告について(再掲)

1. 児童及び同居の家族が新型コロナウイルス感染症に関する検査をした場合は、学校内の感染予防対策を早期に行う必要があるため、学校への連絡を速やかにお願います。また、PCR検査等の結果が判明するまで、出席停止となります。

出席停止期間は、外出や他の児童等との接触はさけてください。

2. 夏季休業中における保護者からの学校への連絡

(学校業務停止期間中(8/11~15)は、学務保健課0466-25-1111
内線5213へ)

- ・児童が新型コロナウイルス感染症にかかる検査(PCR検査等)を受ける場合
(検査日、結果判明予定日、本人の症状などを知らせてください。)
およびその検査結果が判明したら、報告をお願いします。
- ・児童が新型コロナウイルス感染症に感染した場合
(検査日、結果判明予定日、本人の症状や医師や保健所の指示など)

○文部科学省「子供の学習費調査」第1回の学校経由「紙調査」の提出をありがとうございました。

ネットでの調査しめきりは9月15日(水)です。引き続きよろしくお願いたします。

また、紙調査提出予定でまだ提出されていない場合は、教頭までご連絡ください。

○ボランティア ありがとうございます。

カーテンの洗濯やせなかの会などボランティアのお願いをさせていただいているところですが、多くの保護者のみなさま(カーテン58件、せなかの会登録新たに7件(7/19現在))にご協力いただけることになり、感謝いたします。

<お知らせ>

○非常勤講師

堺 特別支援非常勤講師に今年度も6月から、個別支援を中心にお世話になっています。子どもたちは、学習に自信をつけています。どうぞよろしく願いいたします。

○俣野子どもの家 「俣野っ子ハウス」

これまで、午前：幼児と保護者、午後：小学生・中学生 としていましたが、7月21日（水）より 年齢制限解除になるとのことです。介助者は入館できますが、小学生の保護者のつきそいは入館できないルールです。ご協力をお願いします。

○5年 八ヶ岳野外体験教室 9月20日（月）・21日（火）

6月に延期となりました八ヶ岳野外体験教室の日程の再調整が終わり、9月20日（月）敬孝の日・21日（火）の2日間に決定しました。休日が入りますので、翌22日（水）を代休とする予定です。6月の説明会でお知らせした実施内容に変更はございません。

当初（6月）ご提出いただいた参加承諾書の意味に変更がありましたら、学級担任までお知らせください。実施の2週間前から八ヶ岳野外体験教室用の健康調査を始めます。9月になりましたら、再度お知らせします。また、校医による八ヶ岳事前検診を9月17日（金）午後（6年修学旅行事前検診と同日）に行いますのでご承知おきください。

○2学期の給食最終日の変更について

当初、土曜日開催の運動会の予定で、2学期の給食最終日を12月22日（水）とお知らせしていましたが、運動会を平日開催のスポーツフェスティバルに変更したため、給食回数が1回多くなることになりました。そこで、2学期末の給食最終日を1日繰り上げることで調整させていただきます。つきましては、12月21日（火）が2学期の給食最終日となります。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

○藤沢市教育文化講演会のお知らせがきましたので、ご紹介します。

藤沢市教育文化センター 教育文化講演会

変化する時代に生きる子どもの心を育てる

～アドラー心理学からの大人の関わり～

社会性、創意工夫力、臨機応変力を育み、自立心・責任感・貢献感を子どもが身につけるには、周りの大人はどのように関わればよいでしょうか。子どもを伸ばすアドラー心理学の4つのキーワードである「尊敬」「共感」「信頼」「勇気づけ」の理解を深めることを通して、よりよい関わりかたを一緒に考えましょう。



[講師] 有限会社ヒューマン・ギルド
代表取締役 岩井 俊憲 氏

[経歴・資格等]

アドラー心理学カウンセリング指導者、上級教育カウンセラーの資格を持ち、勇気づけによるコミュニケーション研修全般（リーダーシップ、コーチング、カウンセリングマインド、メンタルヘルスなど）を30年以上に渡り行っています。

と き 8月17日（火）14:00～16:15

（入場無料 手話通訳有）

と ころ 湘南台文化センター市民シアター又はオンライン

定 員 会場参加100人（先着順）

申込み （会場参加）電話 Tel (50) 8300

（オンライン参加）申込フォーム（二次元コード）

7月12日（月）～7月30日（金）

電話受付 平日 8:30～17:00

問合せ 教育文化センター Tel (50) 8300



ネット依存にさせないために 家庭・学校ができる予防策

1. ネットを使い始める際には、ネット使用に関するルールを家族と本人とで話し合いながら設定する
1) 依存の特性からして、1日の中で、全くネットを使わない時間を作る(学校・食事時間・家庭なら親も一緒に)。
2) 上から一方的に押し付けるのではなく、本人の意向も取り入れる(実行可能なルールにする)。
3) 本人になぜそのルールが必要なのか、考えさせることがポイント(節度ある使用を身につけるには訓練が必要)
・ 有害情報のフィルタリングだけでなく、他者とのコミュニケーションツーンツールでもあるネットの使用時間、使用場所、使用の仕方にも目を向けたルール作りを!!
4) ツールとしてネットと上手につきあう基礎となる、人とのコミュニケーションについて、人付き合いにおけるマナーについて、話し合い、本人に考える力を身につけてもらう
2. 家族も、少なくとも子供にも与える機器については、知識を身につけてから与えるよう指導(まったくわけのわからない物をわけのわからぬまま与えない!)
 - 1) その機器でどんなことができるのか
 - 2) 有害情報・使用時間等のできるフィルタリング機能は?
3. ネット以外にも(一つの趣味だけでなく)いくつかの楽しい活動をもっているか
1) 活躍できる場が現実生活の中にあると、興味関心の幅が狭くなることを防ぐことができる
2) ネットそれ自体が目的ではなく、ネットを現実生活を充実させるツールとして使用しているか
4. ネット使用記録をつける
1) ネット使用の自己認識
・ 記録をつけてもらうことで本人の生活パターンが捉えられる
・ 記録をつけてもらうだけでも効果があるとの報告もある

○ネットの利用が身近となり、問題点も大きくなってきています。ネットとよい関係を保つための工夫についてご紹介します。夏休みや週末など自由時間が長い時が心配です。

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 主任心理療法士 三原聡子氏
研修資料より一部抜粋

- ・ 実行可能な目標をたてる
- ・ 目標はネット依存を認めてもらうことでも、ネットの使用時間を低減それ自体でもなく、生活を変えてもらうこと

5. 「ネットの良い点・悪い点」を話し合ってみるだけでも有効

ネット依存になってしまった時

家庭・学校ができる対応策

1. 深刻化させないためには早期発見・早期対応が必要
1) 小さなサインを見落とさない
・ (特に月曜日や長期休暇明けの)遅刻、授業中の居眠り、成績の低下、興味の幅が狭まったなど
2) ネット依存は短期間に深刻化、放っておくと深刻化
・ 「様子をみましょう」は事態を深刻化させる
・ できるだけ早い対応が必要
3) まずは本人から話を聞く
・ ほとんどの患者が誰からもネットの話を聞いてもらえない→“自分の話を興味をもって聞いてくれる存在”
・ 本人からネット使用の話をよく聞いていくと、なぜ本人がネットにはまっているのかがかつめてくる
2. 背後にある要因を探る
1) 学校や家庭、現実の日常生活になにかつまづきはないか。
2) 発達のあるいは精神的な問題はないか
・ ADHD傾向、アスペルガー傾向、社会不安など
・ 必要があれば精神科にコンサルト
- 3) ネット内の世界の話から
→ 本人の生きづらさをわかっているか
→ 本人の生きづらさをわかっているか
→ 本人の生きづらさをわかっているか
3. 他の活動に置き換える
1) ネットのできる時間を減らす
・ 周囲からの協力も必要
2) 興味がネットから他の活動に移るのがベスト